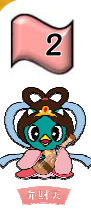




1 毘沙門天 村上 正覚院
 八千代市村上1530-1
 047-482-7435
 東葉高速鉄道「村上」駅から徒歩10分

四天王の随一、北の守護人、多聞天のこと。梵名をバイシラバナといい、護国護法の神、福德財富の神、独尊としても尊崇される。毘沙門天の腹部にある鬼面を天邪鬼といい、本来水神のなごり。



2 弁財天 米本 長福寺
 八千代市米本1587
 047-488-2467
 京成本線「勝田台」駅から東洋バス「米本神社」下車8分

もともと弁才天とも書き、弁天ともいう。梵名をサラスパチーといい、インドのサラスパチー河を神格化したもの。弁才・音楽・衣食住・財福をあたえ、天災地変を除滅する神。農耕の神としてよく水辺に祭られている。



3 大黒天 真木野 妙徳寺
 八千代市真木野244
 047-488-5402
 東葉高速鉄道「八千代緑が丘」駅からちばレインボーバス「秀明大学」下車10分

梵名をマハー・カーラといい、マハーは大、カーラは黒暗のいなので大黒天という。大自在天（シバ神）の化身といわれ、戦闘・財福・冥府の三神の性格を持つ。施福の善神として商家で尊崇される。



4 吉祥天 小池 妙光寺
 八千代市小池531
 047-488-1505
 東葉高速鉄道「八千代緑が丘」駅からちばレインボーバス「秀明大学」下車15分

五穀豊穡など一切の福德を司る天尊で、藤原時代以降には毘沙門天の后とされていた。ヒンズー教三大神の一つであるビシュの妃、梵名をシリ・マハー・デビーという。唐服のきれいな姿である。福神選択史の中で七福神に加えられることもあった。



5 福祿寿 保品 東栄寺
 八千代市保品917
 047-488-5476
 京成電鉄「勝田台」駅北口から東洋バス「もえぎ野車庫」下車10分

中国の神。南極の化身といわれ、人望をあらわす。また福（幸福）と禄（高給）と寿（長寿）を授けるといふ。寿老人と団体異名という説もある。



6 恵比寿 吉橋 貞福寺
 八千代市吉橋804
 047-450-5956
 東葉高速鉄道「八千代緑が丘」駅からちばレインボーバス「寺台」下車5分

日本固有の神。もとは「エビス」は異邦人をさし、異教から来臨して幸いをもたらす客神であった。イザナギノミコト、イザナミノミコト二神の間に最初に生まれたヒルコノミコト、またはコトシロ又シノカミともいわれる。辺境の海辺の異民族の神であつたらしい。航海の神・漁業、商売繁盛の神として尊崇される。



7 布袋尊 高津 観音寺
 八千代市高津1347
 047-450-2753
 京成電鉄「八千代台」駅西口から東洋バス「高津石橋」下車2分

中国の禪が生んだ福の神。唐末五代のころに実在した釈契此という高僧の姿で、中国では弥勒仏の化身と信じられている。その姿はおおらかさを表現し、堪忍と和合を教えてくれる。



8 寿老人 萱田 長福寺
 八千代市萱田1427
 047-485-4030
 東葉高速鉄道「八千代中央」駅から徒歩15分

寿老神とも書く。中国の長寿の神、老人星の化身、老子の化身ともいわれる。無病長寿を守護し、毎年2月上旬の夜、地平線に出現するという。七福神の中に寿老人を除き吉祥天を入れる例もあった。

～七福よりさらなる福あり～